

2008年の研究大会は3-4学会共同開催

今年度のロシア・東欧学会研究大会は、2008年10月12日(日)～13日(月：体育の日)の2日間、名古屋学院大学・名古屋キャンパス白鳥学舎で開催されます。

今年度はJSSEES (Japanese Society for Slavic and East European Studies) との合同大会に加え、今年名古屋で開催されるロシア史研究会・ロシア文学会と話し合いを積み重ねてきた結果、11日(土)はロシア文学会、ロシア史研究会の大会、12日(日)はロシア・東欧学会、JSSEES、ロシア史研究会3学会の共同、午後の共同シンポジウムと懇親会は、ロシア文学会を含む4学会の共同という、歴史的な大会となります。ロシア・東欧関係の4学会が集う共同開催による研究大会は、史上初めての試みですので、会員の皆様の多数の参加を是非宜しくお願いいたします。

大会プログラムは以下の通りです。

参加申し込み(9月18日締切)など詳細は、会員の皆様に郵送されたパンフレットならびに大会専用HP(<http://www.soc.nii.ac.jp/roto/2008ngu/index.htm>)をご覧ください。

**ロシア・東欧学会／JSSEES
合同大会プログラム
(名古屋学院大学)**

10月12日(日)

＜ロシア史研究会を含む3学会共同大会1日目＞

09:30-09:40 開会の辞：袴田 茂樹
(ロシア・東欧学会代表理事)
(曙館1階 101教室)

《ロシア・東欧学会自由論題報告》

◆第1分科会(曙館1階 101教室)
座長：皆川 修吾(愛知淑徳大学)
09:40-10:20 「ソ連における強制労働と建設：囚人と捕虜はどのように労働利用

されたか」

報告：村井 淳(関西外国語大学)

討論：大津 定美(大阪産業大学)

10:20-11:00 「『スターリン・ノート』と欧州国際政治」

報告：清水聡(法政大学・明治大学・非)

討論：羽場久美子(青山学院大学)

11:00-11:40 「アジア太平洋の多国間経済協力とロシア：APECを中心に」

報告：加藤美保子(北海道大学・院)

討論：小山 洋司(新潟大学)

11:40-12:20 「ロシア政軍関係：プーチン政権期を中心として」

報告：工藤 仁子(防衛研究所)

討論：上野 俊彦(上智大学)

◆第2分科会(曙館1階 102教室)

座長：吉井 昌彦(神戸大学)

09:40-10:20 「ロシア東部地域の石油・天然ガス開発と環境問題：東シベリア～太平洋原油パイプライン建設を中心として」

報告：劉 旭(北海道大学・院)

討論：小森吾一(日本エネルギー経済研究所)

10:20-11:00 「原油価格とロシア経済：VECモデルによる検証」

報告：伊藤 克弥(福岡大学・院)

討論：上垣 彰(西南学院大学)

11:00-11:40 「ソ連崩壊後のロシア消費構造と消費文化の変化と転回：戦後日本との共通点と違い」

報告：オリガ・ホメイコ

(早稲田大学外国人客員研究員)

討論：林 裕明(島根県立大学)

11:40-12:20 「東欧における公民連携：上下水道事業に注目して」

報告：土田 陽介(株式会社兵衛総合研究所)

討論：溝端 佐登史(京都大学)

◆第3分科会 (曙館1階 103教室)

座長：松井 弘明 (大東文化大学)

09:40-10:20 「ロシアのバルカン進出とキ
ュチュク・カイナルジャ条約(1774年)」

報告：黛 秋津 (東京国際大学・非)

討論：早坂 真理 (東京工業大学)

10:20-11:00 「ソ連側一次資料に見る対日講和問題

報告：机 文明 (法政大学・院)

討論：小澤 治子 (新潟国際情報大学)

11:00-11:40 「南モラヴィアのクロアチア人
の言語と歴史に関する一考察」

報告：三谷 恵子 (京都大学)

討論：佐藤 雪野 (東北大学)

◆JSSEES 自由論題報告 (曙館2階 201教室)

座長：佐藤 昭裕 (京都大学)

09:40-10:20 「プーシキン『青銅の騎士』に
おける詩編のレミニッセンスについて」

報告：杉野 ゆり (大阪大学)

討論：浅岡 宣彦 (大阪市立大学)

10:20-11:00 「旧『満洲』シリンへ村におけ
る正教古儀式派宗教会議について」

報告：阪本 秀昭 (天理大学)

討論：生田 美智子 (大阪大学)

《ロシア史研究会パネルディスカッション》

(10:00-12:00 曙館2階202教室・203教室)

◆A会場：「専制システムの歴史的考察」

(曙館2階 202教室)

報告：田中 良秀 (拓殖大学)

青島 陽子 (北海道大学)

池田 嘉郎 (新潟国際情報大学)

司会：巽 由樹子 (東京大学・院)

◆B会場：「ロシアとドイツ：マックス・
ヴェーバーとその周辺」 (曙館2階203教室)

報告：

今野 元 (愛知県立大学)

「マックス・ヴェーバーとロシア：自
由主義知識人の愛憎関係」

前川 陽祐 (早稲田大学・院)

「オットー・ヘッチュのロシア論：マ
ックス・ヴェーバーのロシア論への
アンチのひとつとして」

小島 定 (福島大学)

「ロシアにおけるヴェーバー：20世紀
におけるマックス・ヴェーバー受容
について」

司会：塩川 伸明 (東京大学)

コメンテーター：小島 修一 (甲南大学)

12:30-14:45 昼休み

12:40-13:40 ロシア・東欧学会理事会
(曙館6階 606会議室)

13:45-14:45 ロシア・東欧学会会員総会
(曙館1階 101教室)

《ロシア・東欧学会, JSSEES, ロシア史研究会,
ロシア文学会 4学会共同シンポジウム》

「ロシア・東欧の歴史と現在」

(15:00-18:30 曙館1階 101教室)

〈スピーカー〉

政治：袴田 茂樹 (青山学院大学)

文学：亀山 郁夫 (東京外国語大学)

歴史：和田 春樹 (東京大学)

〈司会・コメンテーター〉

沼野 充義 (東京大学)

18:50-20:50 4学会合同懇親会

(名古屋国際会議場・展望レストラン
「パステル」)

* * *

10月13日(月)

〈ロシア・東欧学会, JSSEES 共同大会
第2日目〉

《ロシア・東欧学会共通論題》

「拡大する中国とEUの狭間のロシア・
中央アジア」 (09:15-12:15 曙館1階102教室)

〈報告〉斎藤 元秀 (杏林大学)

浜 由樹子 (津田塾大学)

本村 真澄

(石油天然ガス金属鉱物資源機構)

〈討論〉岩下 明裕 (北海道大学)

羽場 久美子 (青山学院大学)

〈司会・コーディネーター〉

香川 敏幸 (慶応義塾大学)

12:15-14:30 昼休み
12:20-13:20 JSSEES 理事会
(曙館 6 階 606 会議室)

13:30-14:30 JSSEES 会員総会
(曙館 1 階 102 教室)

《JSSEES シンポジウム》

「ルーシとロシア」

(14:45-17:30 曙館 1 階 102 教室)
〈報告〉栗生沢 猛夫 (北海道大学)
豊川 浩一 (明治大学)
宮脇 淳子 (東京外国語大学)
〈討論〉浜 由樹子 (津田塾大学)
〈司会〉三浦 清美 (電気通信大学)

17:40-17:45 閉会の辞：松原 広志
(JSSEES 理事長)
(曙館 1 階 102 教室)

* * *

尚、北海道大学スラブ研究センターと名古屋学院大学の共同開催としての特別プログラムが、10月11日(土)に開催されます。こちらにもぜひご参加ください。

10月11日(土)

《特別プログラム》

北海道大学スラブ研究センターと名古屋学院大学の共催による合評会

「スラブ・ユーラシア研究の将来を考える」： 『講座 スラブ・ユーラシア学』合評会

(全3巻、講談社、2008年刊)
(14:00-16:30 曙館 5 階 502 教室)
〈編著者代表〉

家田 修 (北海道大学)

宇山 智彦 (北海道大学)

松里 公孝 (北海道大学)

〈評者〉

西山 克典 (静岡県立大学)

久保 慶一 (早稲田大学)

鳥山 祐介 (千葉大学)

〈司会・コーディネーター〉

木村 汎 (拓殖大学)

最近の理事会議事録より

《2008 年度第 1 回理事会》

- 2008 年 6 月 22 日 (日) 14:30~17:30
- 於・青山学院大学総研ビル会議室

袴田茂樹代表理事からの挨拶に続いて、次のような報告および審議・承認事項があった。

1. 報告事項

(1) 2008 年度大会準備報告 (袴田茂樹代表理事、家本博一・大会開催校実行委員長)
今年度研究大会は、ロシア・東欧学会、JSSEES、ロシア史研究会 3 学会による共同大会、及び 1 日目の共同シンポジウムについては、ロシア文学会も含めた 4 学会共同

シンポジウムとなることが報告された。

(2) 共通論題報告 (横手慎二・大会企画委員長)

「拡大する中国と EU の狭間のロシア・中央アジア」としそれぞれの報告者を決定したことが報告された。

(3) 会誌編集委員会報告 (溝端佐登史・編集委員長)

『ロシア・東欧研究』第 36 号 (2007 年版) の編集・発行について報告がなされるとともに、今後の課題として①執筆要領の変更 (ハードコピー提出の緩和、外国語文献表記記載について、謝辞記載について、等)、②審査規定内規 (自由投稿論文辞退者の扱い、審査員委嘱の際の応諾措置、等)、③その他 (編集委員補充について、等) の提案がなされた。これらの点について、10

月の研究大会時に編集委員会を開催し、少なくとも簡単な(技術的な)ものは規定を変更するとともに、それ以外の点についても来年1月の理事会に諮るよう調整する方針であることが報告された。

(4) 事務局会務報告(羽場久美子・事務局長)

2007年度最終決算報告及び2008年度予算案修正報告がなされた(表1参照)。

また、会費納入状況(3月末までの納入率:正会員75%,院生会員約61%,法人会員50%),退会希望会員(5名)および入会申込者(5名:表2参照)について報告があった。

さらに、最近の維持会費および寄付の御篤志について、以下の通り報告され、寄付の呼びかけがなされた。(順不同、敬称略)。

【2007年度】

◆維持会費:川端香男里

◆寄付:家本博一,松里公孝,田中哲二,
ナウカ・ジャパン合同会社

【2008年度:5月末現在】

◆寄付:梶浦篤,宇多文雄,五井一雄(名誉会員),
家本博一,勝田吉太郎(名誉会員),
小森吾一

2. 審議・承認事項

(1) 2008年度研究大会の開催校経費予算の増額について(羽場久美子・事務局長)

今年度の研究大会はJSSEESに加え、ロシア史研究会・ロシア文学会とも共同開催となったことから、大会開催校の予算増額について要請があり、了承された。なお、ポスター・郵送費はJSSEES,ロシア史研究会,ロシア文学会と分担する。

(2) 2008年度大会自由論題について

自由論題報告の希望を踏まえ、セッション配分・司会・討論者の候補者名が提案され、関係の理事が分担して交渉・調整することが承認された。

(3) 2007年度決算および2008年度予算報告について、承認された。

(4) シニア会員(仮称)制度の設置について(羽場久美子・事務局長)

これまで学会に貢献されてきた会員で、常勤職を定年退職された方々が退会届を提出される傾向が強まっていることを考慮し、今後も学会への貢献をお願いしたいとの観点から、70歳以上の会員で定年退職された方について、ご自身の申告があれば年会費を5千円に減額することが了承された。

なお、この制度の適用は毎年の自己申告に基づくものされる。事務局からの会費請求は今後も全会員共通の書面とし、会費納入時に制度の適用を希望される各会員が自己申告していただくことになる。

(5) 初代以降の理事会メンバーの名簿の整備(羽場久美子・事務局長)

初代以降の理事会メンバーにつき、旧来名簿やニューズレター、議事録などにばらばらに記載されているものが多く、資料散逸の可能性が高いことから、一括整備し、初代以降の理事会名簿を、次号『ロシア・東欧研究』に掲載すること、また今後も理事会名簿を資料定着の可能性が高い『ロシア・東欧研究』に掲載することが提案され、了承された。

(6) 新入会員および退会会員について、承認された。なお、シニア会員制度の導入により、3名の70歳以上の会員の退会が撤回された。

(7) シニア会員制度導入措置に関する会員名簿生年の確認(羽場久美子・事務局長)

現在の学会名簿では、入会申込書に生年月日の記載がないため、各会員の年齢を特定することができない。90年代前半は入会年の記載もない。名簿管理を精緻化するため、シニア会員制度の導入に伴い、入会申込書に生年月日を記す欄を設けること、また次回名簿修正の際、任意で生年を確認する(名簿不記載)提案がなされ、了承された。

表1 2007年度決算および2008年度予算案 [2008年6月22日現在]

	2007年度予算	2007年度決算	2008年度予算(案)
収入の部			
前年度繰越金	4,155,571	4,155,571	4,979,166
会費(注1)	2,975,000	3,140,000	3,070,000
個人	2,915,000	3,100,000	3,010,000
正会員	2,680,000	2,825,000	2,760,000
院生会員	235,000	275,000	250,000
団体	60,000	40,000	60,000
維持会費	20,000	10,000	20,000
寄付	50,000	48,000	50,000
利息	200	2,198	1,500
雑収入	20,000	5,000	20,000
収入小計	3,065,200	3,205,198	3,161,500
総計	7,220,771	7,360,769	8,140,666
支出の部			
大会費	300,000	246,900	300,000
年報発行費	1,100,000	1,024,609	1,300,000
年報印刷費	1,100,000	964,300	1,200,000
ニューズレター印刷費	100,000	60,309	100,000
事業費(注2)	40,000	5,000	40,000
学術会議費用	0	605	0
事務局費(事務, 謝礼)	400,000	386,120	400,000
事務用品・コピー代	50,000	22,740	50,000
会議費補助	700,000	416,053	700,000
選挙管理費	0	0	0
会員名簿印刷代	50,000	53,550	50,000
通信・発送費	200,000	195,702	200,000
利息・手数料料金(注3)	40,000	30,324	40,000
大会予備費(注4)	500,000	0	500,000
支出小計	3,380,000	2,381,603	3,580,000
繰越金	3,840,771	4,979,166	4,560,666
総計	7,220,771	7,360,769	8,140,666

(注1) 2008年度予算の会費額は、2007年度の納入状況より、会員総数428名のうち、正会員(345名)80%、院生会員(72名)70%、法人会員(4団体)75%、名誉会員(7名)、で試算。

(注2) 事業費は、JCREEES(日本ロシア・東欧研究連絡協議会)および地域連絡協議会の負担金。

(注3) 「利息・手数料」は、事務局費に含まれる銀行手数料を郵便振替払込料金と合わせたもの。

(注4) 大会予備費は、大会開催に施設使用料が必要な場合の支出。

* 単年度予算の大幅黒字が続いているので、大会予備費を設置した。そのため、支出小計は収入小計よりも増しているが、大会予備費は現実には使われていないので、単年度予算で収入・支出は黒字となっている。

表2 新入会員 [2008年6月22日までの申請・理事会承認分。推薦者2名の氏名は五十音順.]

氏名	所属	専攻	推薦者	
渡部 文貴	独立行政法人・駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	ノルウェーの対日ソ連政策 (諾露関係)	袴田 茂樹	羽場 久美子
池田 元博	日本経済新聞社	ロシア現代政治・経済	小泉 直美	角田 安正
田中 信行	日本経済新聞社	財政学	寺谷 弘壬	袴田 茂樹
船引 克彦	双日株式会社	世界経済	袴田 茂樹	羽場 久美子
劉 旭	北海道大学文学研究科	北東アジア地域の国際経済学	荒井 信雄	田畑伸一郎

『ロシア・東欧研究』原稿募集 投稿希望の締切は9月15日

会誌第37号(2008年版)への、論文、研究ノート、書評、資料紹介の原稿を引き続き募集しています。特に10月の研究大会・自由論題にて御報告される会員からの積極的な投稿をお願いいたします。

まず、ご投稿希望を受け付けます(締め切りは9月15日)。受理後、原稿提出締め切りは11月末日になります。

詳しいことにつきましては、会誌編集委員会までお問い合わせください。

投稿規定、執筆要領につきましては、ロシア・東欧学会ホームページの会則・諸規定のページないしは会誌巻末の「投稿規定・執筆要領」をご覧ください。

【投稿申し込み先・原稿送付先】

ロシア・東欧学会会誌編集委員会
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学経済研究所
溝端研究室気付
Tel: 075-753-7144, Fax: 075-753-7148
e-mail: mizobata@kier.kyoto-u.ac.jp

(編集委員会委員長 溝端佐登史)

《事務局より》

◆2008年の春以降、ロシア・東欧関係の隣接4学会代表が繰り返し会合を開き、歴史的な大会として、3-4学会共同大会が、名古屋学院大学で開催されます。共同体会を目指して尽力された各学会関係者の方々と開催校実行委員長に心より感謝申し上げます。会員の皆様にはぜひこの機会を生かし、ロシア史研究会、ロシア文学会など、隣接学会の大会、自由論題にも、院生・学生と共に参加してみてください。共同シンポ、共同懇親会、共通論題、また特別プログラムで、ロシア・東欧の諸学会との学術的交流を深め、今後続く共同大会の端緒としたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

(事務局長 羽場久美子)

◆グルジア情勢をめぐり、「新冷戦」なる言葉がマスメディアで踊っていますが、個人的にはこれに辟易としています。必ずしも現状を適格に捉えているとは思えないからです。願わくは、学会・研究大会での討議を通じ、私自身がより得心できる情勢認識に到達できることを。

(湯浅)

ロシア・東欧学会ニュースレター第17号 (2008年9月発行)

《発行：学会事務局》

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
青山学院大学国際政治経済学部
羽場久美子研究室気付
E-mail: jareesoffice@yahoo.co.jp
URL: <http://www.soc.nii.ac.jp/roto/index.html>
ニュースレター編集担当：湯浅 剛
E-mail: ty@nids.go.jp